

三井物産健康保険組合 第133回組合会

令和6年2月21日

Agenda

1. 監事選挙

2. 報告事項

- ・ 報告第1号 組合会議員 交代の件
- ・ 報告第2号 理事長専決事項報告の件
- ・ 報告第3号 令和5年度事業計画遂行状況報告の件

3. 審議事項

- ・ 議案第1号 令和6年度事業計画並びに
収入支出予算の件
- ・ 議案第2号 令和6年度調整保険料率変更に伴う
一般保険料率変更の件
- ・ 議案第3号 令和6年度介護保険料率変更の件
- ・ 議案第4号 組合規程新設・変更の件

1. 監事選挙

～互選議員より1名選出～

1. 報告事項

- ・ 報告第1号 組合会議員 交代の件
- ・ 報告第2号 理事長専決事項報告の件
- ・ 報告第3号 令和5年度事業計画遂行状況報告の件

報告第1号

組合会議員 交代の件

所属：令和6年2月1日現在

	旧	新		
	氏名	氏名	所属	議員就任日 (理事/監事就任日)
互選理事	赤阪 直子	松井 公行	三井物産労働組合	令和5年8月1日 (令和5年8月7日)
互選監事 ※	谷口 基	眞鍋 恵実	三井物産労働組合	令和5年8月1日
互選議員	錦見 礼香	井上 潤也	三井物産労働組合	令和5年8月1日
選定議員	下山 修一	沖 孝昭	三井物産(株)	令和5年12月18日

※任期：令和6年5月31日まで

※新監事：令和6年2月21日の組合会にて決定

報告第2号

理事長専決事項報告の件

[専決内容]

- ①令和5年度予算執行における同一款内各項流用
⇒前回の組合会以降 1件(384円)

- ②規程変更(職員給与規程)
⇒時間外勤務手当の計算方法について軽微な変更

上記のとおり、理事長専決処分を行ったことをご報告いたします。
詳細につきましては、報告第2号資料をご参照ください。

報告第3号

令和5年度事業計画遂行状況報告の件

①特定健診実施状況

・R3実施率:86.2%→R4実施率:88.2% (実施率UP)

※R5も被扶養者への受診勧奨等を実施。

②特定保健指導実施状況

・R3実施率:31.5%→R4実施率:34.2% (実施率UP)

※R5も参加率向上施策として物産社員メールアドレス取得等実施。

③医療情報分析強化(重症化予防⇒特に女性特有のがんに着目)

④マイナンバーカード保険証対応・適用届出電子化推進

⑤柔道整復師関連疑義調査

⑥健保利用ガイド英語版PDF配信

⑦個人情報保護コンサルティング導入

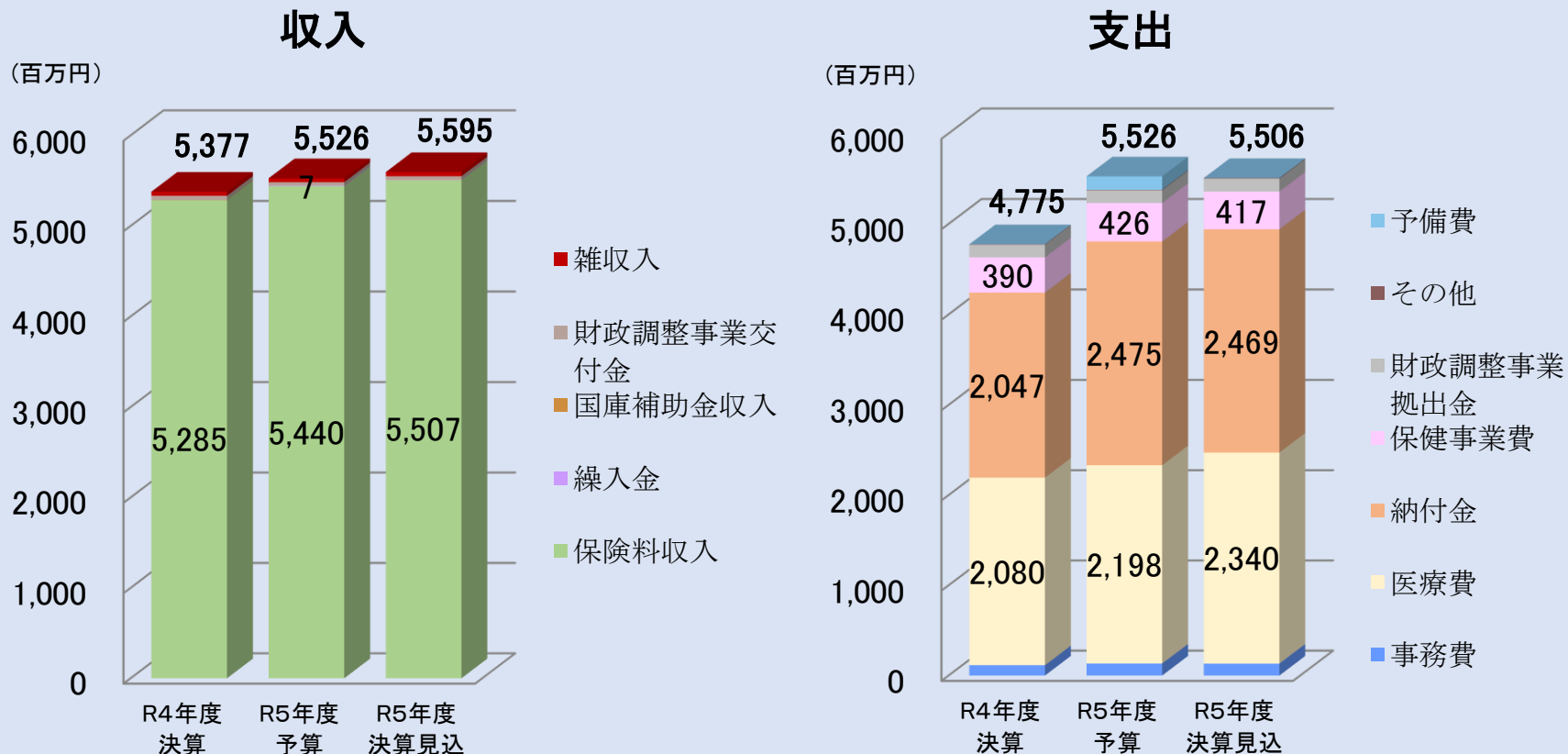
⑧三井物産健康管理室・法定健診対応支援

令和5年度 予算・決算見込み対比【一般勘定】

【一般勘定】	R4決算	R5予算	R5見込	見込-予算	見込対比・備考
被保険者数（人/年間平均）	7,239	7,508	7,559	51	被保険者数/微増
平均標準報酬月額（円）	666,825	673,058	674,770	1,712	月額/増
総標準賞与額（百万円/年）	31,099	30,922	31,665	743	賞与/増
保険料率（‰）	60.00	60.00	60.00	－	－
保険料収入（調整除く）	5,144	5,299	5,364	65	被保険者・月額/増
その他収入	233	227	231	4	－
○収入合計	5,377	5,526	5,595	69	保険料収入/増
医療費	2,080	2,198	2,340	142	本人・家族の医療費/増
納付金	2,047	2,475	2,469	▲6	ほぼ予算通り
保健事業費	390	426	417	▲9	〃
その他の支出	258	279	280	1	〃
○支出合計	4,775	5,378	5,506	128	医療費/増
◎収支差引額	602	148※	89	▲59	※予備費
法定準備金	1,274	n/a	1,274	－	R5年度末・積立予定なし
別途積立金	6,092	n/a	6,181	－	R5年度末・89百万積立予定

※収入、支出、積立金等の金額単位は百万円

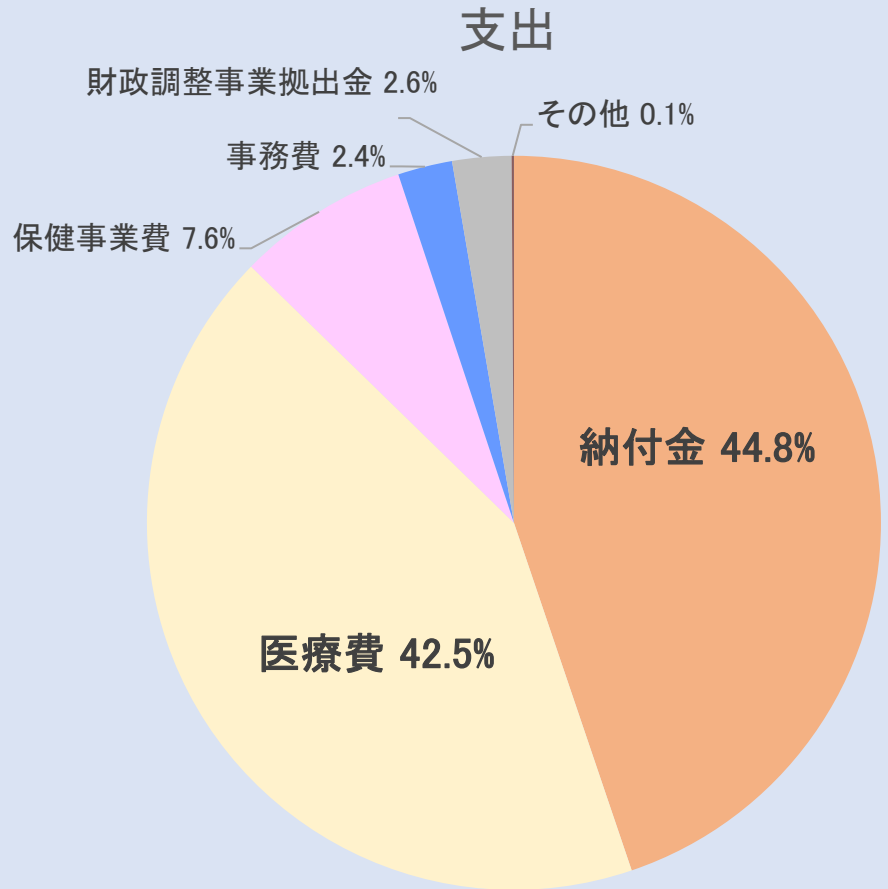
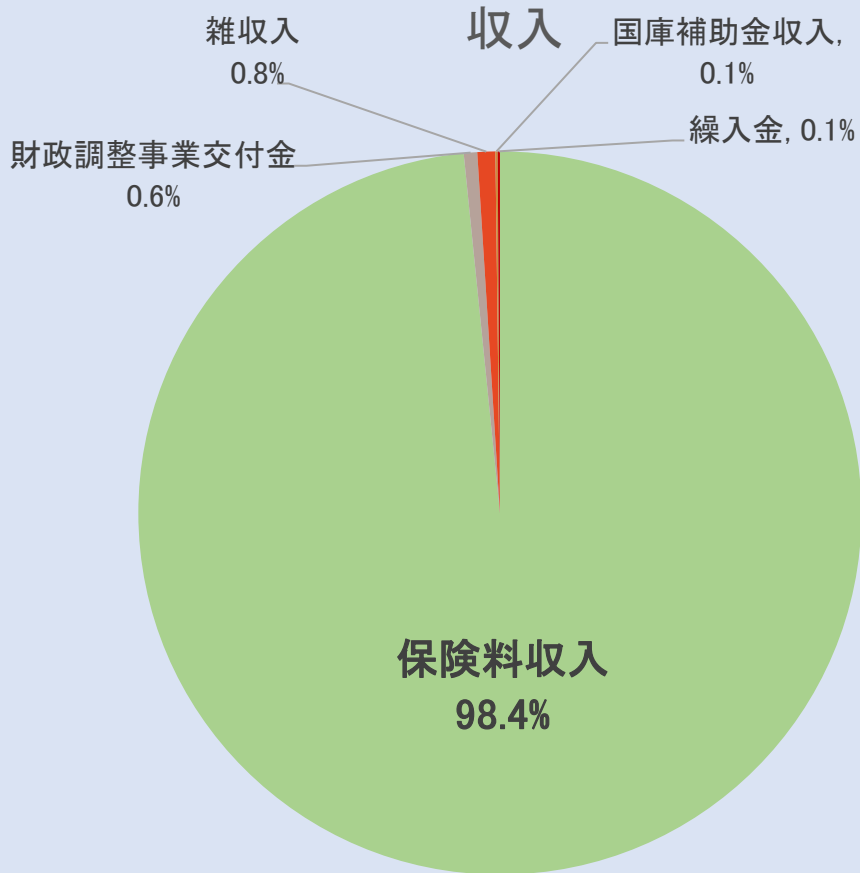
令和5年度 予算・決算見込収支概況【一般勘定】



(百万円)

	収入	支出	収支差引額
R5予算	5,526	5,378	※予備費 148
R5決算見込	5,595	5,506	89

令和5年度 決算見込構成比【一般勘定】



注) 端数処理の関係で、合計が100%とならない場合があります。

令和5年度 予算・決算見込み対比 【介護勘定】

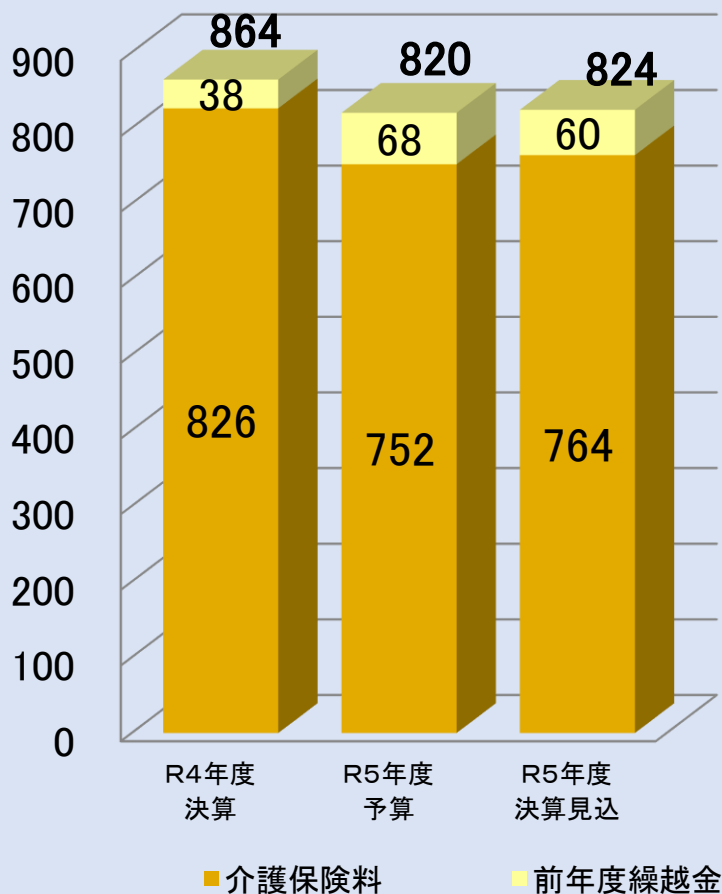
【介護勘定】	R4決算	R5予算	R5見込	見込-予算	見込対比・備考
被保険者数（人/年間平均）	3,762	3,717	3,771	54	被保険者数/増
平均標準報酬月額（円）	703,115	706,035	706,329	294	月額/微増
総標準賞与額（百万円/年）	15,461	15,078	15,377	298	賞与/増
保険料率（%）	17.60	16.20	16.20	－	－
介護保険料収入	826	752	764	12	被保険者数・賞与/増
繰越金他	38	68	60	▲8	繰越金/減
○収入合計	864	820	824	4	介護保険料収入/増
介護納付金	795	767	767	0	ほぼ予算通り
○支出合計	796	767	767	0	〃
◎収支差引額	68	53※	56	3	※予備費
介護準備金	77	n/a	77	－	R5年度末・積立予定なし

※収入、支出、積立金等の金額単位は百万円

令和5年度 決算見込収支概況【介護勘定】

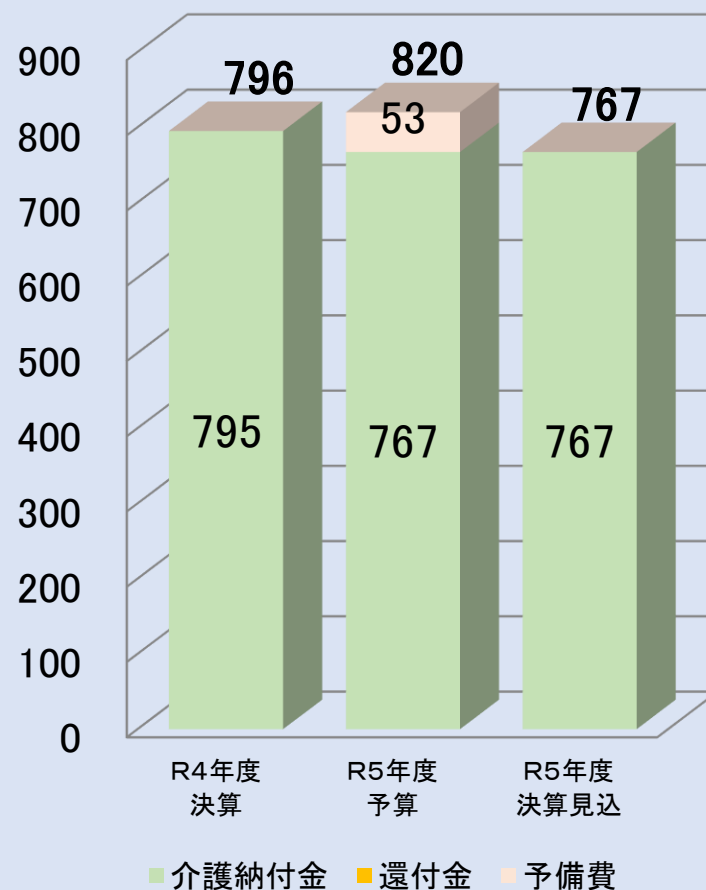
収入

(百万円)



支出

(百万円)



2. 審議事項

- ・議案第1号 令和6年度事業計画並びに収入支出予算の件
- ・議案第2号 令和6年度調整保険料率変更に伴う
一般保険料率変更の件
- ・議案第3号 令和6年度介護保険料率変更の件
- ・議案第4号 組合規程新設・変更の件

事業計画(一般勘定)説明のポイント

1. 健保を取り巻く環境変化
2. 予算
3. データヘルス計画・特定健診等実施計画

健保を取り巻く環境変化

1. 医療費増加

- ・ 医療報酬・治療薬の高額化

2. 納付金増加

- ・ 前期高齢者納付金の総収入割計算導入 ⇒ 報酬連動で増加
- ・ 団塊世代後期高齢化に伴う医療費増加 ⇒ 後期高齢者支援金増加

3. 納付金新設

- ・ こども未来戦略方針対応 ⇒ 出産一時金加増、更に児童手当納付金設定予定
- ・ 流行初期医療確保拠出金の名目予算設定

4. 政府DX対応

- ・ マイナンバー保険証他、政府DX対応のコスト

5. 年収の壁支援強化対応(時限措置。扶養認定の管理負荷高まる)

⇒ 今後も支出は増えて行くと考えるべき

議案第1号 令和6年度 事業計画並びに収入支出予算の件

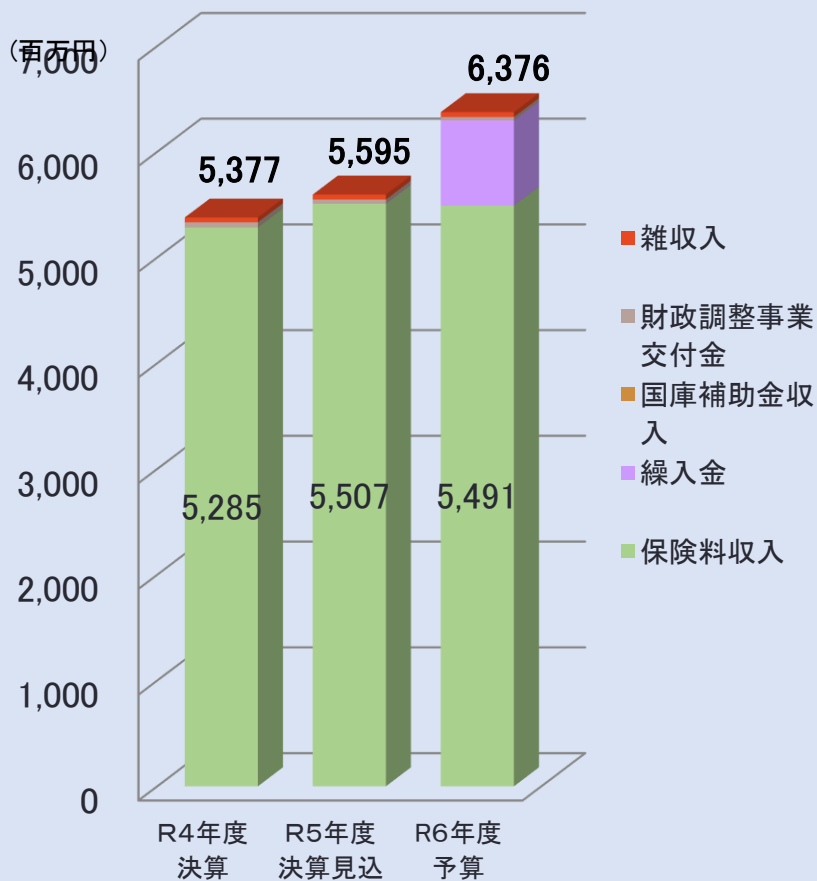
令和6年度予算概況【一般勘定】

【一般勘定】	R4決算	R5予算	R5見込	R6予算	R6予算-R5見込	備考
被保険者数（人/年間平均）	7,239	7,508	7,559	7,583	24	
平均標準報酬月額（円）	666,825	673,058	674,770	671,777	▲2,993	月額・減
総標準賞与額（百万円/年）	31,099	30,922	31,665	31,297	▲368	賞与・減
保険料率（%）	60.00	60.00	60.00	60.00	－	－
保険料収入（調整除く）	5,144	5,299	5,364	5,330	▲34	
その他収入	233	227	231	1,046	815	別積8億円繰入予定
○収入合計	5,377	5,526	5,595	6,376	781	
医療費	2,080	2,198	2,340	2,480	140	本人・家族・増
納付金	2,047	2,475	2,469	2,945	476	前期・後期・増
保健事業費	390	426	417	509	92	人間ドック費用・増
その他の支出	258	279	280	310	30	－
○支出合計	4,775	5,378	5,506	6,244	738	医療費・納付金・増
◎収支差引額	602	148※	89	132※	43	※予備費
法定準備金	1,274	n/a	1,274	n/a	－	基準の2倍保有
別途積立金	6,092	n/a	6,181	n/a	－	－

※収入、支出、積立金等の金額単位は百万円

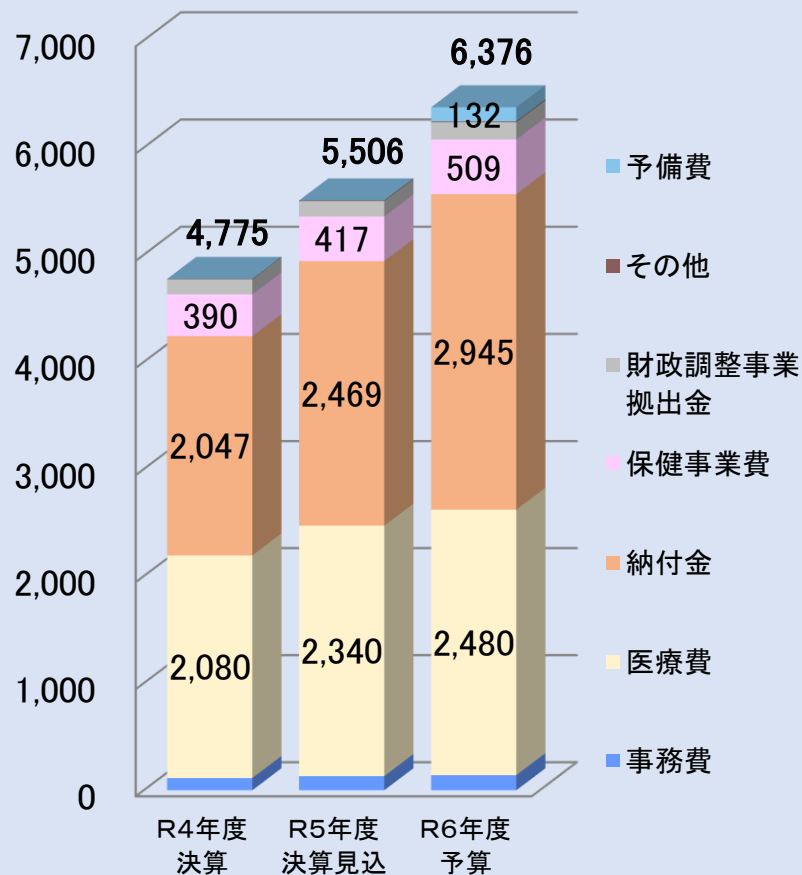
令和6年度予算概況 【一般勘定】

収入

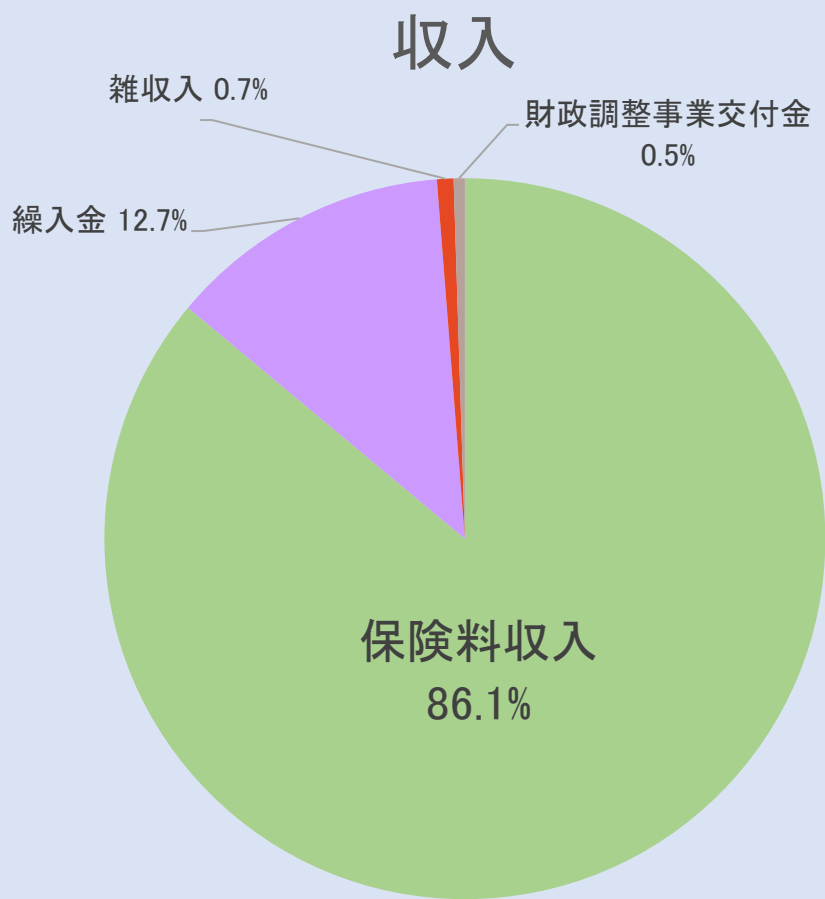


支出

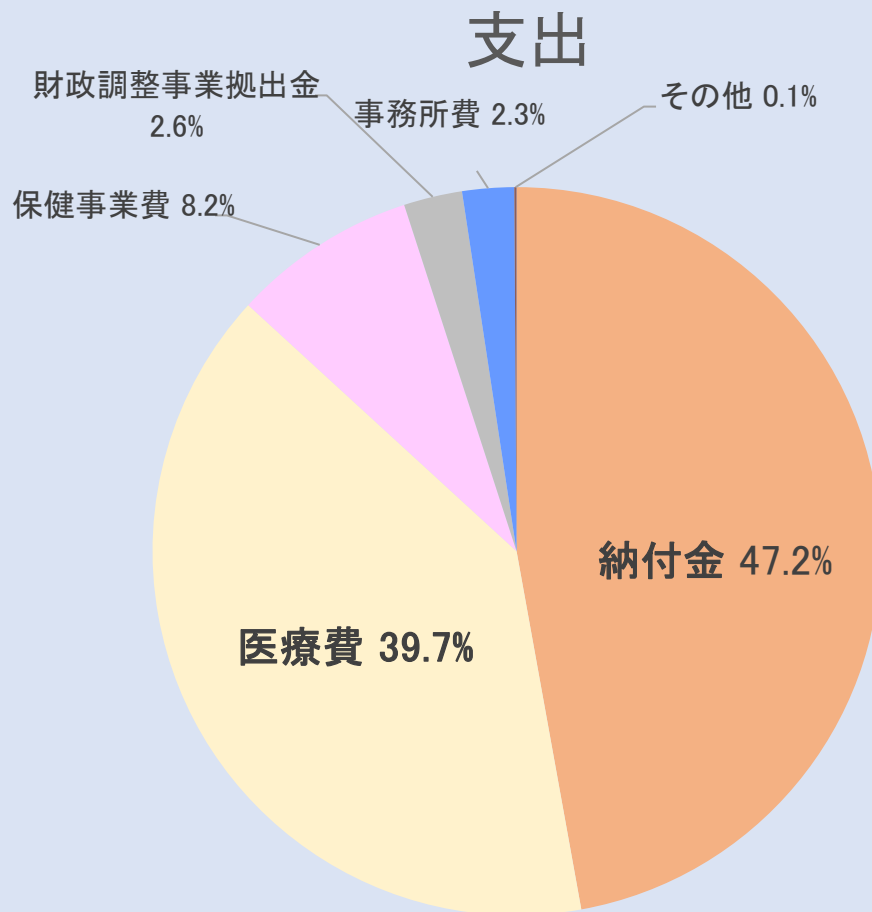
(百万円)



令和6年度予算構成比 【一般勘定】



【総額:6,376百万円】

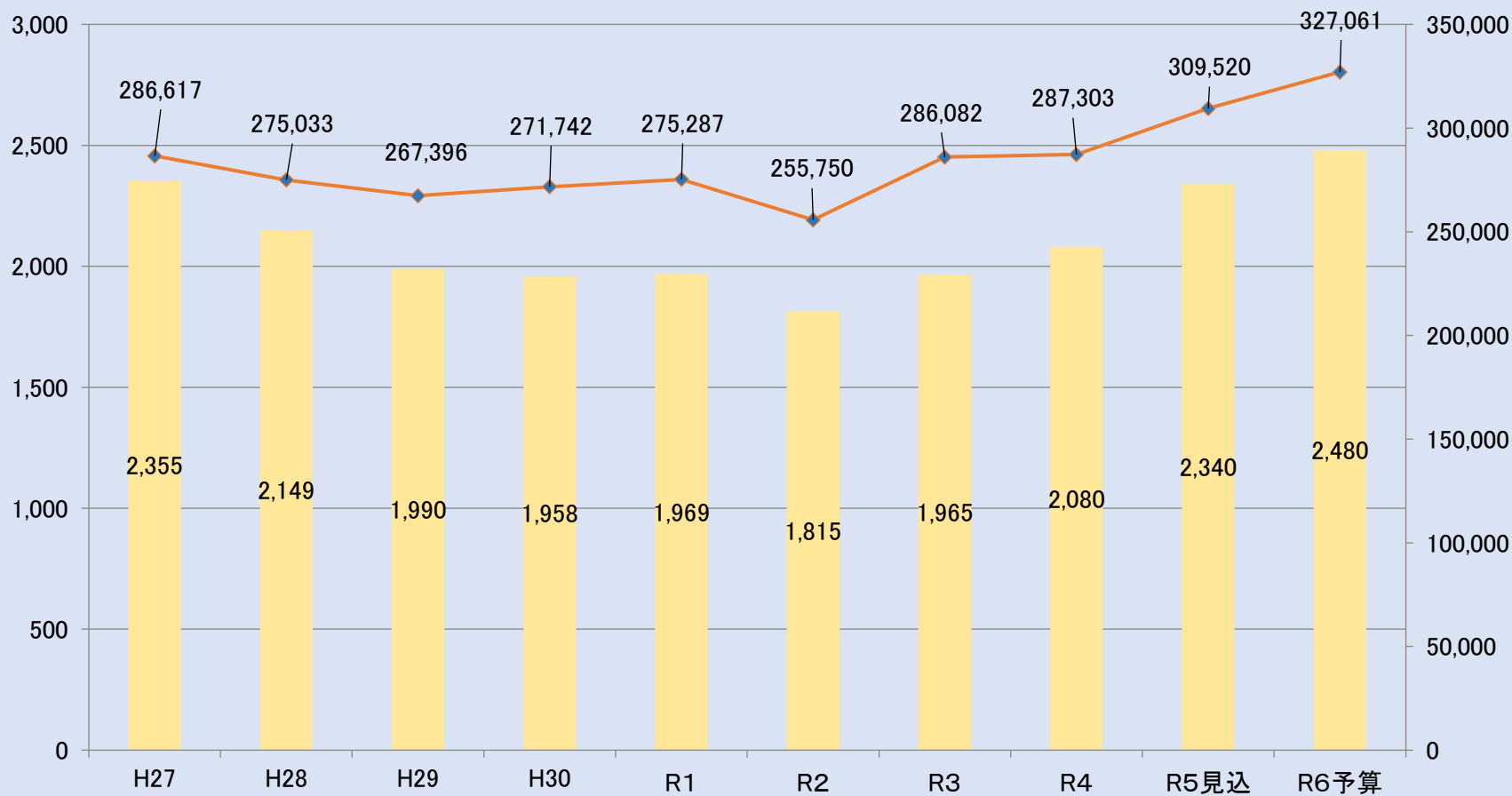


【総額:6,244百万円】
※予備費 132百万円除く

※端数処理の関係で、合計が100%とならない場合があります

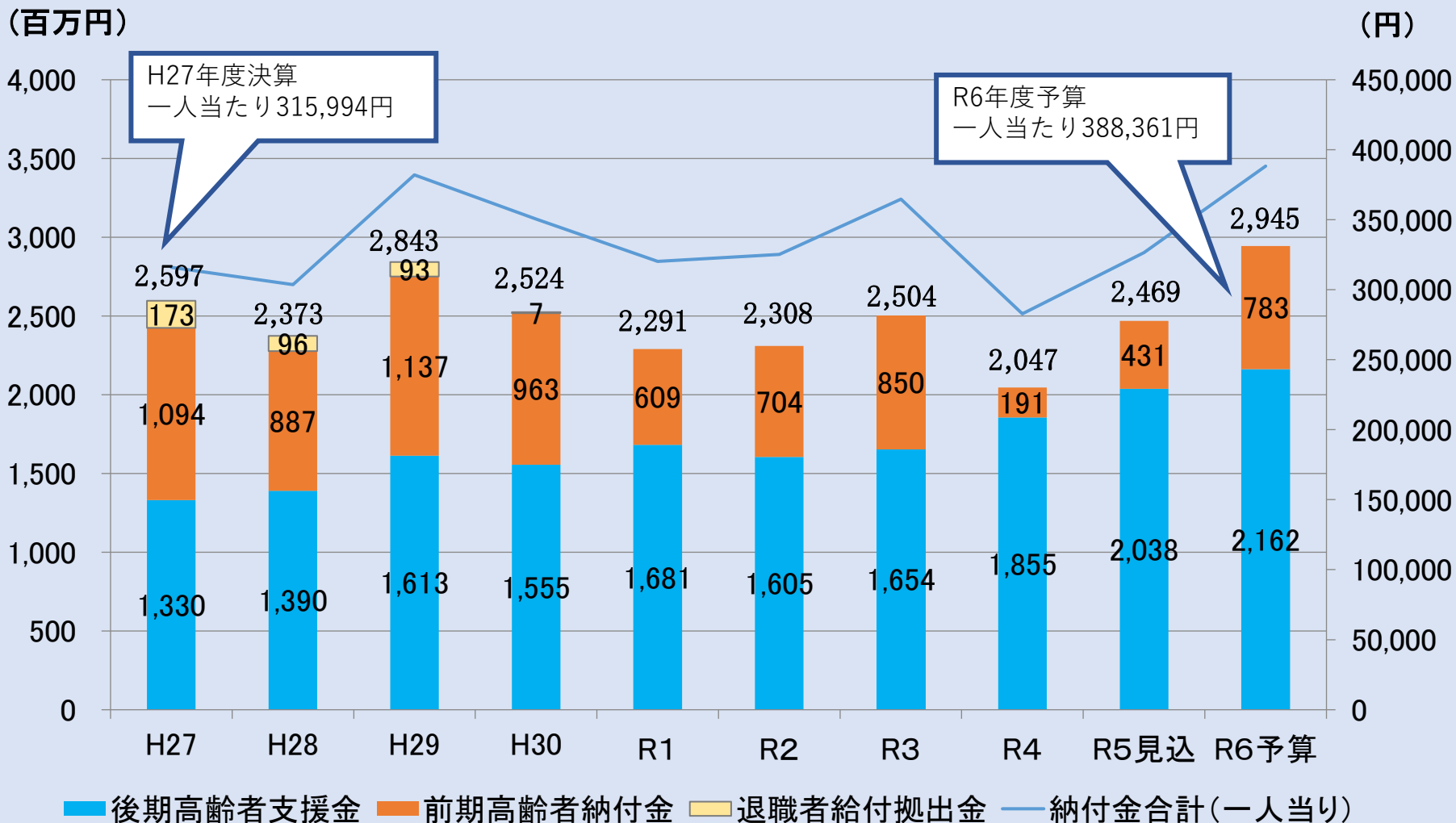
医療費推移（平成27年度～令和6年度）

(百万円) (円)



・縦棒グラフ: 医療費総額 ・折線グラフ: 一人当たり医療費

納付金推移 (平成27年度～令和6年度)



※棒グラフ上数値は納付金総額を表している

参考 納付金推移とそのしくみ

【前期高齢者納付金】

◎ 前期高齢者の加入者偏りによる不均衡を是正するため、当健保は前期高齢者医療費の約15倍を納付（下記①+②）。

$$\text{計算式：①前期高齢者納付金} = \text{当健保の前期高齢者医療費} \times \frac{\text{全国の前期加入率（15\%強）}}{\text{当健保の前期加入率（1\%弱）}} \times 2/3 - \text{当健保の前期高齢者医療費}$$

$$\text{②当健保の報酬総額} \times \text{総報酬割負担率（国が示す係数）} \times 1/3 \text{（R6より導入）}$$

項目（百万円）	R2	R3	R4	R5	R6予算	R6予算 - R5
①概算支払額	849	888	495(a)	528	553	25
②確定額（2年後）	545	791	725(b)	(2年後確定)	(2年後確定)	-
③清算額（②-①）	▲145	▲38	▲304	▲97	230(b-a)	327
合計（①+③）	704	850	191	431	783	352
（参考）	R2	R3	R4	R5	R6予算	
前期高齢者医療費（百万円）	27	42	39	39	35	
前期高齢者数（人）	110	121	117	111	107	
前期高齢者一人当たり医療費（円）	247,234	345,698	330,734	349,268	327,009	

【後期高齢者支援金】

◎ 後期高齢者の医療費約17.7兆円の内、5.3兆円を被用者保険の加入者7,669万人にて負担

◎ 当健保の被保険者の標準報酬総額見込みに国の概算負担率を乗じた額(全面総報酬割)。

$$\text{計算式：後期高齢者支援金} = \text{当健保の報酬総額} \times \frac{\text{総報酬割負担率（2.325\%）}}{\text{（国が示す係数）}}$$

※令和5年度賦課ベース/健保連資料より

項目（百万円）	R2	R3	R4	R5	R6予算	R6予算 - R5
①概算支払額	1,674	1,716(a)	1,909(a)	2,107	2,139	32
②確定額（2年後）	1,620	1,647(b)	1,931(b)	(2年後確定)	(2年後確定)	-
③清算額（②-①）	▲69	▲62	▲54	▲69	23(b-a)	92
合計（①+③）	1,605	1,654	1,855	2,038	2,162	124

データヘルス計画・特定健康診査等実施計画

I データヘルス計画

1. データヘルス計画とは

- 日本再興戦略の重要施策「国民の健康寿命の延伸」の実現のための予防・健康管理に関する新たな仕組みづくり
- 令和6年度からは第3期がスタート（令和11年度まで）
- 第1期、第2期の基本方針（加入者の健康増進）に加え、被保険者本人に関しては労働生産性向上の視点を意識した実践が重要

2. 当組合の課題

- ① 「がん」対策
- ② 「循環器系疾患（生活習慣病）」対策
- ③ 健診受診率向上対策（特に被扶養者）

3. 具体的な事業

課題①「がん」対策

【人間ドック事業】

- ◆ 人間ドック&婦人科健診（乳房・子宮） → 全額健保補助
- ◆ 5大がん（胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がん）及び脳血管疾患対策としてオプション検査項目への補助を実施 → 項目数に拘わらず6400円を補助

【生活習慣病健診】

- ◆ 35歳以上被扶養者（配偶者は年齢不問）を対象として生活習慣病項目に特化した健診を全額健保補助で実施。女性は乳がん・子宮がん検査も受診可能



人間ドック等健診メニューの更なる充実化を検討

人間ドック事業-1

5大がんに加え男性特有の「前立腺がん」対策は既に実施済みであることから、組合員の半数にあたる**女性特有のがん**に関する分析を実施（資料1参照）

→当組合の特徴として子宮体ガンの罹患割合が全国対比で高い。また、卵巣がんに関しても割合は全国と同等だが罹患患者数ランキングでは上位に該当することが判明

→婦人科健診に「**経膈超音波検査**」を追加。費用は全額健保負担

3. 具体的な事業

課題①「がん」対策

人間ドック事業-2

人間ドック受診者の半数以上が胃カメラ検査を実施。特に胃カメラ鎮静剤を実施している健診機関での胃カメラ受診率が高い

→胃カメラを標準検査項目に変更し、費用は全額健保負担
胃カメラ鎮静剤をオプション項目に追加

新規：若年者向け婦人科健診事業（被保険者）

女性特有のがんを分析する段階で**若年者の子宮頸がん罹患割合が全国対比で高い**ことが判明。また**若年者の乳がん**に関しては罹患率は少ないものの健診機会がない為、**病状が進んだ状態で発覚**することが多い

→婦人科健診受診機会のない**34歳以下被保険者女性**に対し、婦人科健診(人間ドック婦人科健診と同内容)を実施。費用は全額健保負担

3. 具体的な事業

課題②「循環器系疾患（生活習慣病）」対策

特定保健指導の推進

40歳以上の糖尿病等の生活習慣病発症リスク者に対し、早期発見・予防を目的とし医師・保健師・管理栄養士等による保健指導。

→引き続き事業所と連携し指導**実施率の向上**を目指す。また、**リピーター・改善効果対策**として、**複数の指導実施業者**への委託等を検討
若年者特定保健指導対象予備軍や**非肥満ハイリスク保有者への対策**を検討

糖尿病対策

当組合の特徴として「**血糖値**」**不良者の割合が高い**ことが判明。（他商社社員と比較しても最も悪い）

→特定の生活習慣（飲酒・喫煙・食事習慣等の問診）との**明確な相関関係**は見られなかったが、引き続き医師・保健師等と連携し**分析**を進め対策を講じる。

3. 具体的な事業

課題③「健診受診率向上」対策（特に被扶養者）

被扶養者の健診受診率向上

- 被保険者の受診率は100%近くに達し頭打ちであるのに対し、被扶養者の受診率は約70%
- 他組合は50%弱である為、比較的にも高い受診率だが、40歳以上で3年連続健診未受診者が約300名いる（R2～R4年度：n=約1,400人）
- 健診未受診者は、疾病リスクさえ見えてこないことが問題

→**女性向け健診の充実化**（人間ドック婦人科健診「経膈超音波検査」追加）

被扶養者自宅宛へ「健診受診勧奨案内」を年2回送付

健診の重要性、また当組合の補助内容を理解してもらう様、**案内内容を工夫**

データヘルス計画・特定健康診査等実施計画

II 特定健康診査等実施計画

1. 特定健康診査等実施計画とは

- 高齢者の医療の確保に関する法律に基づいて実施する特定健康診査等事業を計画的、効果的に進めるために定めるもの
- 令和6年度より第4期開始

2. 目標

特定健康診査実施率	91.7% (令和4年度実績：88.2%)
特定保健指導実施率	60.0% (令和4年度実績：34.2%)
メタボ対象者リポート減少率	25.0% (令和4年度実績：25.1%)

3. 実施方法

特定健康診査	人間ドック、生活習慣病健診、事業所法定健診
特定保健指導	人間ドック契約健診機関、健保委託業者

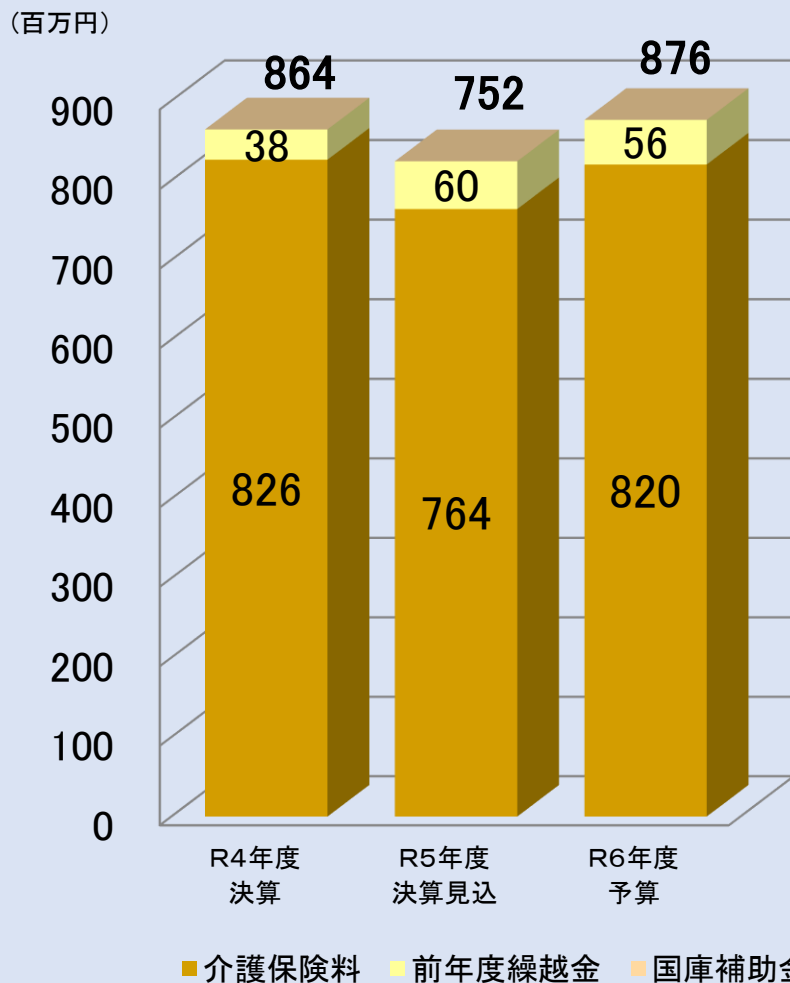
令和6年度予算概況 【介護勘定】

【介護勘定】	R4決算	R5予算	R5見込	R6予算	R6予算- R5見込	見込対比・備考
被保険者数（人/年間平均）	3,762	3,717	3,771	3,771	0	－
平均標準報酬月額（円）	703,115	706,035	706,329	707,683	1,354	月額・増
総標準賞与額（百万円/年）	15,461	15,078	15,377	15,253	▲124	賞与・減
保険料率（％）	17.60	16.20	16.20	17.40	1.20	料率・増
介護保険料収入	826	752	764	820	56	
繰越金他	38	68	60	56	▲4	繰越金・減
○収入合計	864	820	824	876	52	料率UPに伴う収入・増
介護納付金	795	767	767	821	54	納付金・増
○支出合計	796	767	767	821	54	
◎収支差引額	68	53※	56	55※	▲1	※予備費
介護準備金	77	n/a	77	n/a	－	R5見込・積立予定なし

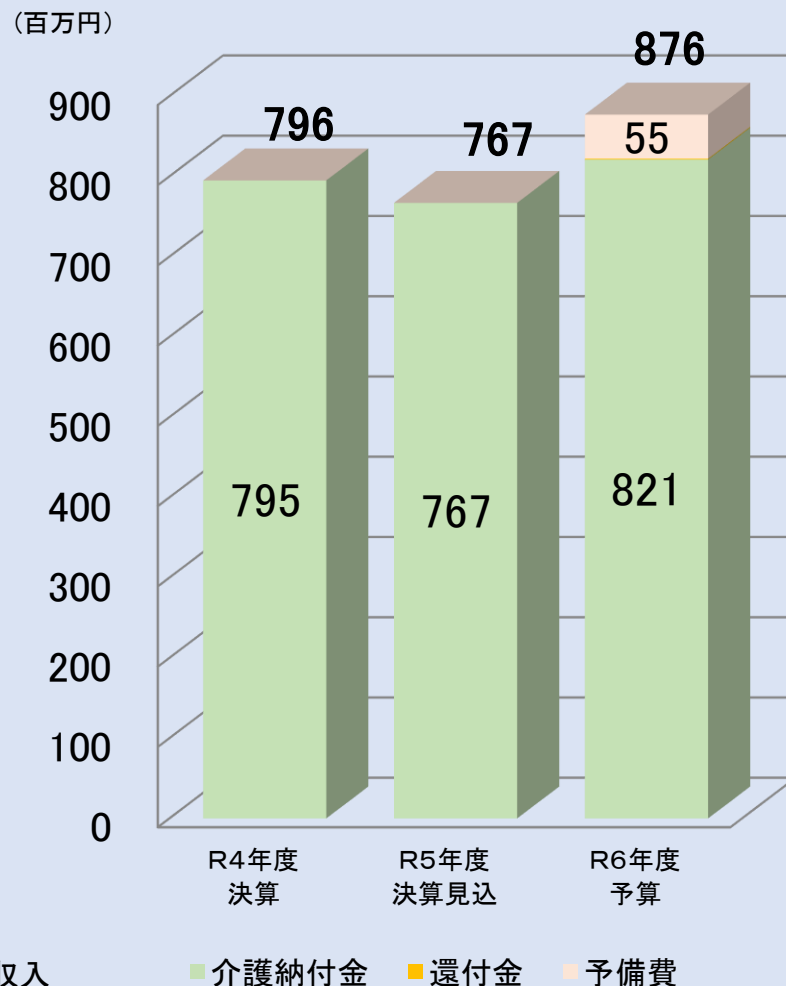
※収入、支出、積立金等の金額単位は百万円

令和6年度予算概況 【介護勘定】

収入



支出



参考 介護納付金推移とそのしくみ

【介護納付金】

- ◎ 介護費用13.8兆円の内3.6兆円を被用者保険で負担
- ◎ 介護保険は市区町村が運営。健保は加入する40歳以上の被保険者に関わる介護保険料の徴収を代行(全面総報酬割)。

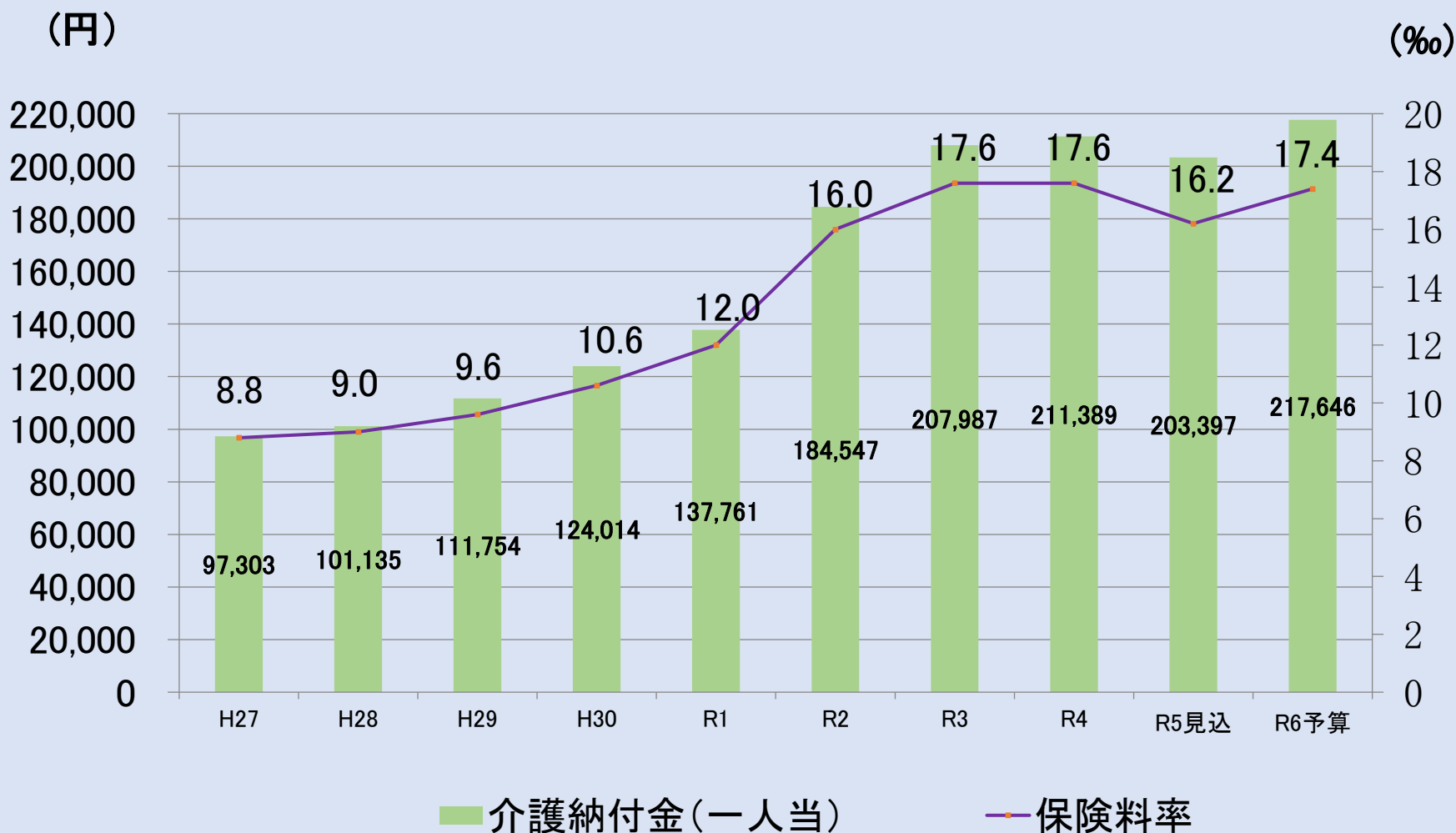
計算式：介護納付金 = 当健保の報酬総額 × 総報酬割負担率1.946%

※令和5年度賦課ベース/健保連資料より

項目 (百万円)	R2	R3	R4	R5	R6予算	R6予算 - R5
①概算支払額	803	862	854(a)	882	919	37
②確定額 (2年後)	745	747	756(b)	(2年後確定)	(2年後確定)	-
③清算額 (② - ①)	▲78	▲69	▲59	▲115	▲98(b-a)	17
合計 (①+③)	725	793	795	767	821	54

注) 海外勤務者は適用除外。

参考 被保険者一人当たり介護納付金と介護保険料率推移 (平成27年度～令和6年度)



議案第2号

令和6年度調整保険料率変更に伴う 一般保険料率変更の件

(%)

	一般保険料率	調整保険料率	合計
R5年度	58.45	1.55	60.00
	↓	↓	
R6年度	58.25	1.75	60.00

議案第3号

令和6年度介護保険料率変更の件

(%)

令和5年度	令和6年度	増減
16.2	17.4	1.20

議案第4号 組合規程新設・変更の件

◆健保事業関連

【新設】

①若年者女性被保険者婦人科健診

【変更】

②人間ドック利用規程

③生活習慣病改善プログラム利用規程

◆健保内部規程関連

【変更】

④就業規則

⑤職員給与規程・給与規程別表

⑥退職金規程別表

⑦職務権限規程

⑧常務理事給与内規

⑨役員に関する内規